事業所向け 多機能型重症児デイサービス自己評価表

事業所名 グリーンハウスおおつか

回答数:6

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境•体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	4		転居後以前より少し狭くなりましたが、 施設基準は満たしております。安全対策 もし、感染対策もしながらスペースを有 効活用しています。
		職員の 配置数は適切であるか	5	1		配置基準を満たしております。2月から看護師増員となり、6月には保育士退職後より児童指導員に代わりました。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化 の配慮が適切になされているか	5	1		バリアフリーに対応しております。 トイレは誰でも使える広いトイレと なっています。
	4	業務改善を進めるためのPDCA サイクル (目標設定と振り返り)に、広く職員が参 画しているか	6			日々の記録や、ミーティングを活用 し情報提供を行っております。
	(5)	保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげているか	6			評価表及び保護者様への面談により 頂戴したご意見は、職員で共有し業 務改善に繋げております。
業務改善	6	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開しているか	6			令和元年より毎年自己評価を行い、 ホームページに掲載させていただい ております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか	3	2	1	運営指導令和4年12月実施。引き続き利用者様のご意見を支援に活かして行きたいと思います。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保しているか	6			オンライン研修の活用外部研修への 参加を実施しております。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	6			利用者様と保護者様の声を計画に反 映させ情報を共有し目標達成に向け て作成しております。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5		1	アセスメントツールは使用しており ません。個別性を重視した情報を得 て、必要な支援を検討しておりま す。
適切な支援の	11)	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1		職員ミィーティングにて情報を共有 し活動プログラムの立案に努めま す。
	12)	活動プログラムが固定化しないよう工夫し ているか	5	1		個別性を重視した活動プログラムを 提供していけるようにしていきま す。
	13)	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて個別支援計画を作成しているか	6			利用者様の状況に合わせた支援計画を作成しております。

提供	14)	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担につ いて確認しているか	5	1		スタッフ間での情報共有を常に行って、伝えたいことはホワイトボードを使用して出勤時に確認してから業務についております。
	15	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行 い、気付いた点等を共有しているか	3	3		支援中にも常に情報共有し、対策を 検討するようにしております。
	16	日々の支援に関して正しく記録をとること を徹底し、支援の検証・改善につなげてい るか	6			毎回、個別の記録を行い計画の評価 に繋げ支援方法の改善に繋げており ます。
	17)	定期的にモニタリングを行い、個別支援計 画の見直しの必要性を判断しているか	6			個別にモニタリングを実施し、評価 や見直しを行っております。
	18	障害児相談支援事業所のサービス担当者会 議にその子どもの状況に精通した最もふさ わしい者が参画しているか	5	1		主に児童発達支援管理責任者が担当しております。
	19	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6			お子様の主治医より医療的ケアについての指示書を頂いております。緊急時の対応や連絡方法の確認をしております。
連	20	地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育 等の関係機関と連携した支援を行っている か	6			関連機関との連携ができるように情報共有に努めております。
/ 携関係機関や保護者との連携	21)	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行す る場合や、保育所や認定こども園、幼稚 園、特別支援学校等との間で移行に向けた 支援内容等の情報共有と相互理解を図って いるか	5	1		他事業所からの要望があればご家族 様に了承を頂いたうえで情報提供い たします。
	(22)	障害のない子どもと活動する機会があるか	4	2		転居後の為、地域との連携もこれか ら行っていきたいと考えておりま す。
	23	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 しているか	4	1	1	児童発達支援管理責任者が協議会の こども部会に参加しております。
	24)	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っているか	6			送迎の際やモニタリングの時にはご 家族様との会話にて共通理解をして おります。
	25)	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等 の支援を行っているか	1	4	1	ペアレントトレーニングとしては実施しておりません。個別に療育や医療的ケアに関する相談に対応しております。家族支援の際にも相談に対応させていただいております。
	26	運営規程 、 支援の内容、利用者負担等に ついて丁寧な説明を行っているか	6			契約時に重要事項説明書の内容を詳しく説明させていただいております。
	27)	保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行って いるか	6			ご相談に対して助言をさせていただいております。

				1		
保護者への説明責任等	28	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援しているか		4	2	父母の会はございません。ご家族様 同士の連携の支援をさせていただき ます。
	29	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、 子どもや保 護者 に周知し、苦情があった場合に迅速 かつ適切に対応しているか	6			苦情窓口を設けております。訴えが あった場合には早急に対応策を考え 改善いたします。
	30	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信しているか	6			保護者に向けて広報誌「おおつかだ より」を発行しております。
	31)	個人情報に十分注意しているか	6			契約時に個人情報について説明し、 承諾書を使用し確認しております。
	32)	障害のある子どもや保護者との意思の疎通 や情報伝達のための配慮をしているか	6			個別性に対応し意思疎通の方法に配 慮しております。
	33	事業所の行事に地域住民を招待する等地域 に開かれた事業運営を図っているか		4	2	転居後の為、地域との連携もこれか ら行っていきたいと考えておりま す。
	34)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル 、感染症対応マニュアル を策定し、職員 や保護者に周知しているか	5	1		それぞれのマニュアルを作成し職員 間で周知していきます。
	35)	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出その他必要な訓練を行っているか	6			令和7年6月に転居後実施。今後も定期的に実施してまいります。
非常	36	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			毎月の職員会議で毎回勉強会を実施 し、理解を深め適切な対応ができる ように学んでおります。。
時等の対応	27	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや 保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	0	1		身体拘束が必要かについてはスタッフで検討し、必要な場合はご家族様に十分説明し同意を得たうえで、最小限の実施とし、支援計画にも記載いたします。
	38	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	1		食事の提供はしておりませんが関係 機関と情報を共有し、保護者様と連 携し対応しております。
	39	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で 共有しているか	6			危険予知能力を向上し、安全対策委 員会で対応を見直し再発防止に努め て参ります。